学校番号	T3015

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ⅰ	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	新　高校の数学Ⅰ（数研出版）						
副教材等	自作プリント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

毎時の授業の始めに「モジュール授業」（簡単な四則計算等）を実施する。
数と式、三角比について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。

2　学習の到達目標

数学についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的に解釈、表現・処理等ができる技能を養う。また、社会の事象などから設定した問題について、適切な手法を選択して、分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする能力を養う。さらに、数学を活用しようとする態度を養うと同時に、基本的な知識および活用技能の習熟を図る。事象を数学的に考察し、処理する能力を伸ばすとともにそれらを活用する態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日常生活との関連を図りながら、基本的な概念を理解し、知識を身に付ける。また、これらを用いて事象を数学的に処理する技能を身に付ける。	様々な事象を考え、知識を活用して物事を数学的に判断する力を身に付ける。さらに、その過程や結果を数学的に表現する。	数と式、二次関数、三角比に関心をもつとともに、数学の良さを認識する。また、事象の考察に対して積極的に活用しようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	数と式	数と式の計算 計算の基本 単項式と多項式 展開の公式 因数分解 根号を含む式の計算 実数	a:簡単な四則計算、展開ができる。 b:知識をもとに、数学的に事象を比較・判断することができる。 c:具体的な事象の考察に式の展開などを活用しようとしている。	レポート 机間指導 考査	レポート 机間指導 考査	レポート 机間指導
	二次関数	一次関数のグラフ 二次関数のグラフ 二次関数の最大値、最小値 グラフと二次方程式	a: 二次関数のグラフの性質を理解する。 b: 二次関数のグラフと式との関係を考え、表現することができる。 c:具体的な事象に二次関数の考えを主体的に導入し、比較するなどして活用しようとしている。	レポート 机間指導 考査	レポート 机間指導 考査	レポート 机間指導
後期	三角比	直角三角形 三角比 三角比の利用 三角比の相互関係 正弦定理 余弦定理 三角形の面積	a:直角三角形の辺の長さと角度の関係性を理解し、様々な長さや角度を求めることができる。 b:具体的事象から三角比を読み取り、意味や性質を調べることができる。 c:三角比の基本的性質を活用して課題解決に役立てることができる。	レポート 机間指導 考査	レポート 机間指導 考査	レポート 机間指導
	データの分析	データの整理 データの代表値 データの散らばり データの相関	a: 階級，度数，最頻値，中央値，平均値の定義や意味を理解し，それらを求めることができる b: 散布図をもとに，データの相関を考察することができる。 c:データを整理して全体の傾向を考察しようとする。	レポート 机間指導 考査	レポート 机間指導 考査	レポート 机間指導

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度